

2027年3月期第1四半期決算

株式会社 野村総合研究所
代表取締役 専務執行役員

山崎 政明

2026年7月30日



2027年3月期第1四半期決算発表のポイント

2027年3月期 第1四半期 業績概要

■ 金融IT・IT基盤を中心に案件活況、増収・増益

- AI活用等を背景としたモダナイゼーション案件が牽引
- AI駆動開発等による生産革新効果も寄与

2027年3月期 通期見通し

■ 売上・営業利益は計画をやや上回る進捗、業績予想は据え置き

- AIによるビジネス変革ニーズ拡大。加えて、フロンティアAIの台頭を受けたデジタルセキュリティ領域における需要拡大を見込む

1 2027年3月期第1四半期決算について

2 中計2028達成に向けた取組み

3 参考資料

2027年3月期第1四半期決算について

決算ハイライト (前年同期との比較)

(百万円)

		2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上収益		195,770	210,455	14,685	7.5%
営業利益		37,246	41,711	4,464	12.0%
営業利益率		19.0%	19.8%	0.8P	
税引前四半期利益		37,978	42,914	4,935	13.0%
親会社の所有者に帰属する四半期利益		26,000	29,214	3,213	12.4%
うち、 国内	売上収益	168,249	182,304	14,054	8.4%
	営業利益	37,608	41,968	4,359	11.6%
	営業利益率	22.4%	23.0%	0.7P	

2027年3月期第1四半期決算について

セグメント別業績 コンサルティング

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上収益	14,420	15,052	631	4.4%
外部顧客向け	13,404	13,838	433	3.2%
内部向け	1,015	1,213	197	19.5%
営業利益	3,176	2,901	△275	△8.7%
営業利益率	22.0%	19.3%	△2.8P	

- AIコンサルティング案件の活況により増収
- 公共案件の受注獲得遅延等の影響で稼働率が低下し、減益

2027年3月期第1四半期決算について

セグメント別業績 金融ITソリューション

(百万円)

		2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上収益		110,678	120,517	9,839	8.9%
外部顧客向け		109,443	119,092	9,648	8.8%
	証券業	36,885	38,865	1,980	5.4%
	保険業	20,973	22,315	1,341	6.4%
	銀行業	21,198	22,719	1,521	7.2%
	その他金融業等	30,386	35,192	4,805	15.8%
内部向け		1,234	1,425	190	15.4%
営業利益		17,445	20,742	3,297	18.9%
営業利益率		15.8%	17.2%	1.4P	
うち、 国内	売上収益	92,382	100,109	7,726	8.4%
	営業利益	17,621	20,594	2,972	16.9%
	営業利益率	19.1%	20.6%	1.5P	

- SI案件活況等により、全業種向けで増収
- 案件大型化や生産革新効果により収益性も向上

2027年3月期第1四半期決算について

セグメント別業績 産業ITソリューション

(百万円)

		2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上収益		56,655	58,780	2,124	3.8%
	外部顧客向け	54,550	56,873	2,322	4.3%
	流通業	14,880	17,064	2,184	14.7%
	製造・サービス業等	39,670	39,808	138	0.3%
内部向け		2,104	1,906	△198	△9.4%
営業利益		7,531	6,711	△819	△10.9%
営業利益率		13.3%	11.4%	△1.9P	
うち、 国内	売上収益	47,387	50,776	3,388	7.2%
	営業利益	7,337	6,733	△604	△8.2%
	営業利益率	15.5%	13.3%	△2.2P	

- ・国内事業は、流通業、サービス業向け等の案件が寄与し増収も、新顧客・新領域案件の上流工程が多く減益
- ・海外事業は、北米における受注減少の影響で減収となったが、営業利益は前期並み

2027年3月期第1四半期決算について

セグメント別業績 IT基盤サービス

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上収益	52,288	57,680	5,392	10.3%
外部顧客向け	17,648	19,874	2,225	12.6%
内部向け	34,639	37,806	3,166	9.1%
営業利益	8,894	11,096	2,201	24.8%
営業利益率	17.0%	19.2%	2.2P	

・デジタルセキュリティ、デジタルワークプレイス（DWP）事業等が増収増益に寄与

2027年3月期第1四半期決算について

海外地域別外部顧客向け売上収益、営業利益

(百万円)

		2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
北米	売上収益	8,857	7,580	△1,277	△14.4%
	営業利益	△324	△273	50	—
オセアニア	売上収益	16,023	17,810	1,787	11.2%
	営業利益	△417	△213	204	—
アジア・その他	売上収益	2,639	2,760	121	4.6%
	営業利益	379	229	△149	△39.4%
合 計	売上収益	27,520	28,151	631	2.3%
	営業利益	△362	△257	105	—

(平均為替レート) : 米ドル 144.60円 159.57円
豪ドル 92.57円 113.13円

2027年3月期第1四半期決算について

セグメント別外部顧客向け受注残高

(百万円)

	2025年6月末	2026年6月末	増減額	増減率
コンサルティング	27,043	29,710	2,667	9.9%
金融ITソリューション	241,282	258,967	17,685	7.3%
産業ITソリューション	84,669	92,339	7,669	9.1%
IT基盤サービス	30,435	38,373	7,938	26.1%
その他	856	1,084	228	26.6%
合 計	384,287	420,476	36,188	9.4%
うち、当期売上予定分	348,374	383,234	34,859	10.0%

セグメント別外部顧客向け受注残高 (国内/海外別)

(百万円)

	2025年6月末	2026年6月末	増減額	増減率
国内	340,697	373,025	32,327	9.5%
コンサルティング	25,255	27,591	2,335	9.2%
金融ITソリューション	209,267	223,234	13,967	6.7%
産業ITソリューション	74,883	82,741	7,857	10.5%
IT基盤サービス	30,435	38,373	7,938	26.1%
その他	856	1,084	228	26.6%
海外	43,589	47,451	3,861	8.9%

- ・国内事業は、全セグメントで増加

- 金融IT、産業ITのモダナイゼーション案件、IT基盤のDWP・デジタルセキュリティ案件が活況

- ・海外事業は、豪州事業を中心に増加（為替影響を含む）

2027年3月期第1四半期決算について

通期業績予想

■ 業績予想の修正はありません

(億円)

	2026年3月期 通期 (参考値)	2027年3月期 通期 (予想)	増減額	増減率
売上収益	8,147	8,500	352	4.3%
営業利益	1,566	1,750	183	11.7%
営業利益率	19.2%	20.6%	1.4P	
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,098	1,190	91	8.3%
基本的1株当たり当期利益(EPS)	¥191.67	¥209.46	¥17.79	9.3%
1株当たり年間配当金	¥77.00	¥84.00	¥7.00	
第2四半期末	¥35.00	¥42.00	¥7.00	
期末	¥42.00	¥42.00	¥0.00	
連結配当性向	40.3%	39.5%	△0.8P	

※ 2026年3月期業績は、減損損失等を含まない参考値です。

2027年3月期第1四半期決算について

セグメント別外部顧客向け売上収益 業績予想

■ 業績予想の修正はありません

(億円)

	2026年3月期 通期 (実績)	2027年3月期 通期 (予想)	増減額	増減率
コンサルティング	635	700	64	10.1%
金融ITソリューション	4,555	4,650	94	2.1%
証券業	1,553	1,600	46	3.0%
保険業	893	920	26	2.9%
銀行業	844	860	15	1.9%
その他金融業等	1,263	1,270	6	0.5%
産業ITソリューション	2,155	2,300	144	6.7%
流通業	621	650	28	4.5%
製造・サービス業等	1,533	1,650	116	7.6%
IT基盤サービス	770	820	49	6.4%
その他	30	30	△0	△2.5%
合 計	8,147	8,500	352	4.3%

※ 2026年4月のセグメント変更に伴い、新セグメントに組み替えて表示しています。

1 2027年3月期第1四半期決算について

2 中計2028達成に向けた取組み

3 参考資料

AIネイティブなビジネスへの変革事例

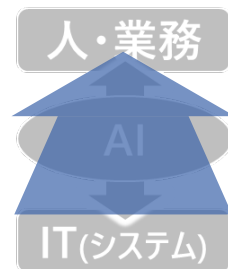
コンソリューションAX

プラットフォームベースAX

共創イメージ



人や業務プロセスと
IT(システム)の両面から
価値を高めていく



プラットフォーム中心に
ボトムアップ

ケイパビリティ

コンサルティング、
顧客システム開発(SI) 等

金融ビジネスプラットフォーム(SaaS)、
ITインフラサービス

事例

- サービス業A社
設備保全業務のAI・ロボティクス全面活用
に向けた組織体制・業務プロセス変革
- 製造業B社
設計業務における部門間のすり合わせ、
交渉をAIエージェントが代替し自律実行
- 流通業C社
店舗の在庫管理業務における活用から
スタートし、サプライチェーン全体へ適用

- 保険業D社
AI前提の業務プロセス・ビジネスモデルへの
改革に向け部門横断AI共通基盤を構築
- サービス業E社
全社ベースでのデータ活用促進、高度化を
支える仕組み実現のため、情報系及び
接続する分析システムを刷新

※AX：AI Transformation

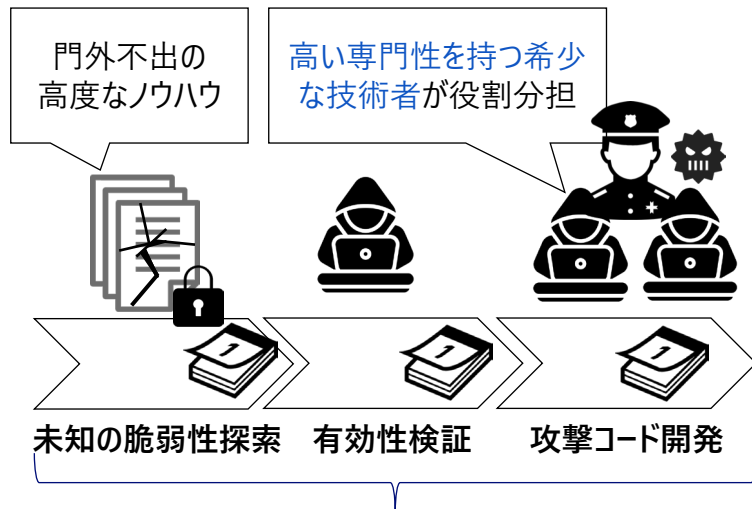
フロンティアAIによる「サイバー攻撃 vs 防御」のパラダイムシフト

■2026年4月 米国Anthropic社がClaude Mythosを発表

■サイバー攻撃の期間が劇的に短縮し、従来の防御体制が通用しなくなるリスクが顕在化

Before
優秀な人間（職人）との戦い

実行者：国家（軍）支援型の専門家集団

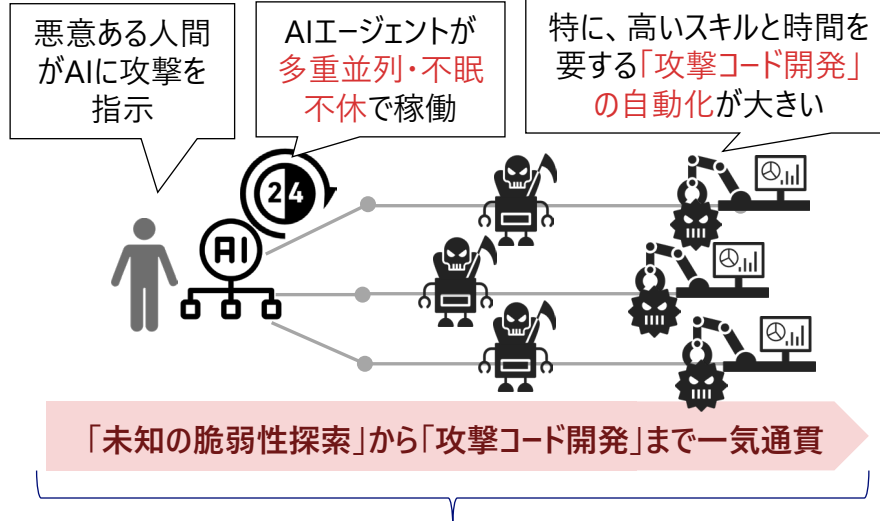


特定の標的に対して数か月～数年掛けて密かに実施

防御（パッチ適用等）の猶予：数週間～数か月

After
不眠不休で働く優秀なAIとの戦い

実行者：誰でも（高いスキルを持つAIが代行）



あらゆるOSS*や商用製品の未知の脆弱性を数時間で検出・攻撃

防御（パッチ適用等）の猶予：殆ど無し＝ゼロデイ攻撃

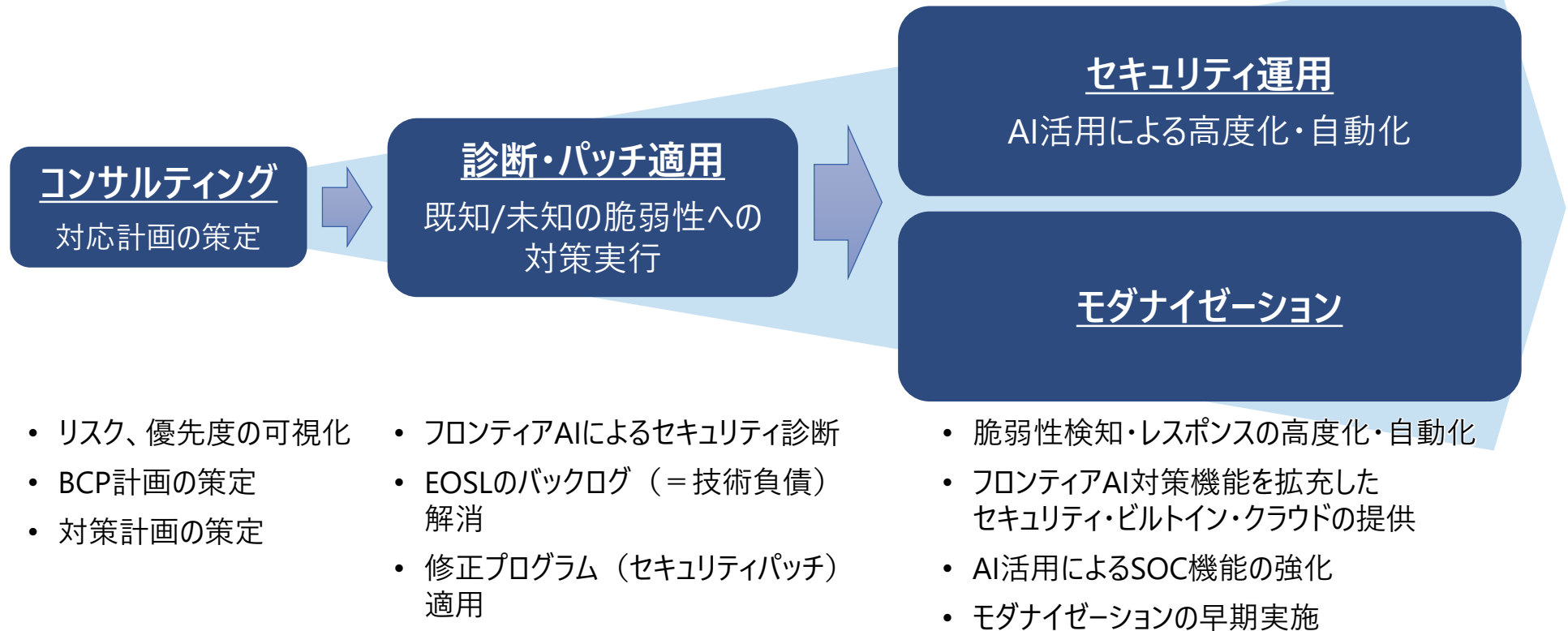
* OSS：オープンソースソフトウェアの略

中計2028達成に向けた取組み

脅威への対処を実施し、堅牢なインフラサービス提供で事業を拡大

- 経営視点での対応計画策定や脆弱性診断・対策が優先、今後はモダナイゼーション需要が急拡大
- セキュリティ・ビルトイン・クラウド*1、SOC*2等の高付加価値サービスにも強み

フロンティアAIへの対応の考え方



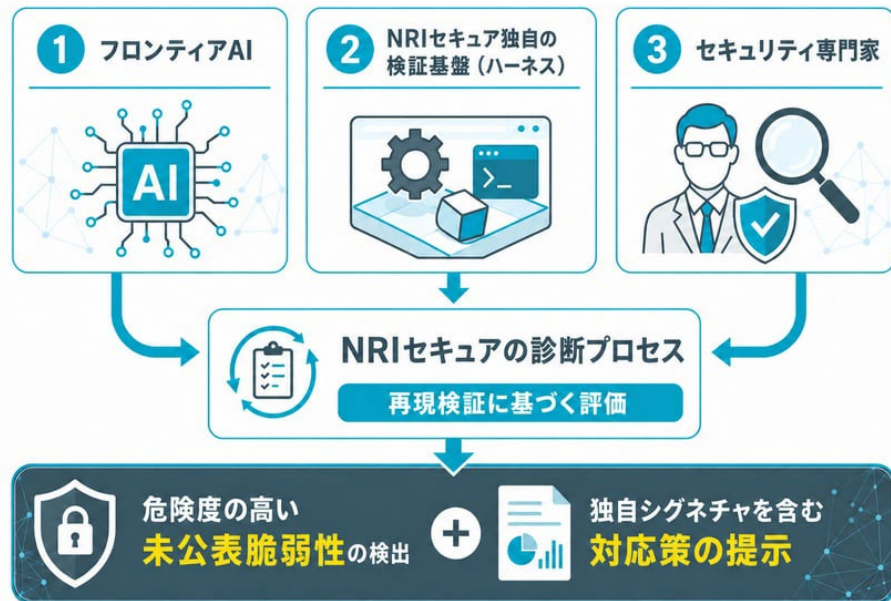
* 1 高度なセキュリティ機能を組み込んだNRIのマルチクラウド環境

* 2 Security Operation Centerの略。情報システムへの脅威を監視し、脅威情報の分析、対応策を示す専門組織

フロンティアAIを活用した“プロアクティブ脆弱性診断”をリリース

- フロンティアAIを活用した脆弱性診断サービス“プロアクティブ脆弱性診断”をリリース（6/23）
- 脆弱性情報の収集から診断・検出を早期に実現し、予防的な対策実行までを支援

サービス概要



6/23サービスリリース

- * 検証基盤（ハーネス）：システムやAIの動作を再現可能な形で実行・検証・評価するための統合的な実行環境・仕組み
- * シグネチャ：侵入防御システムやWebアプリケーションファイアウォールなどで利用可能な攻撃を検知・防御するためのルールやパターン

（お知らせ）IR Dayのご案内

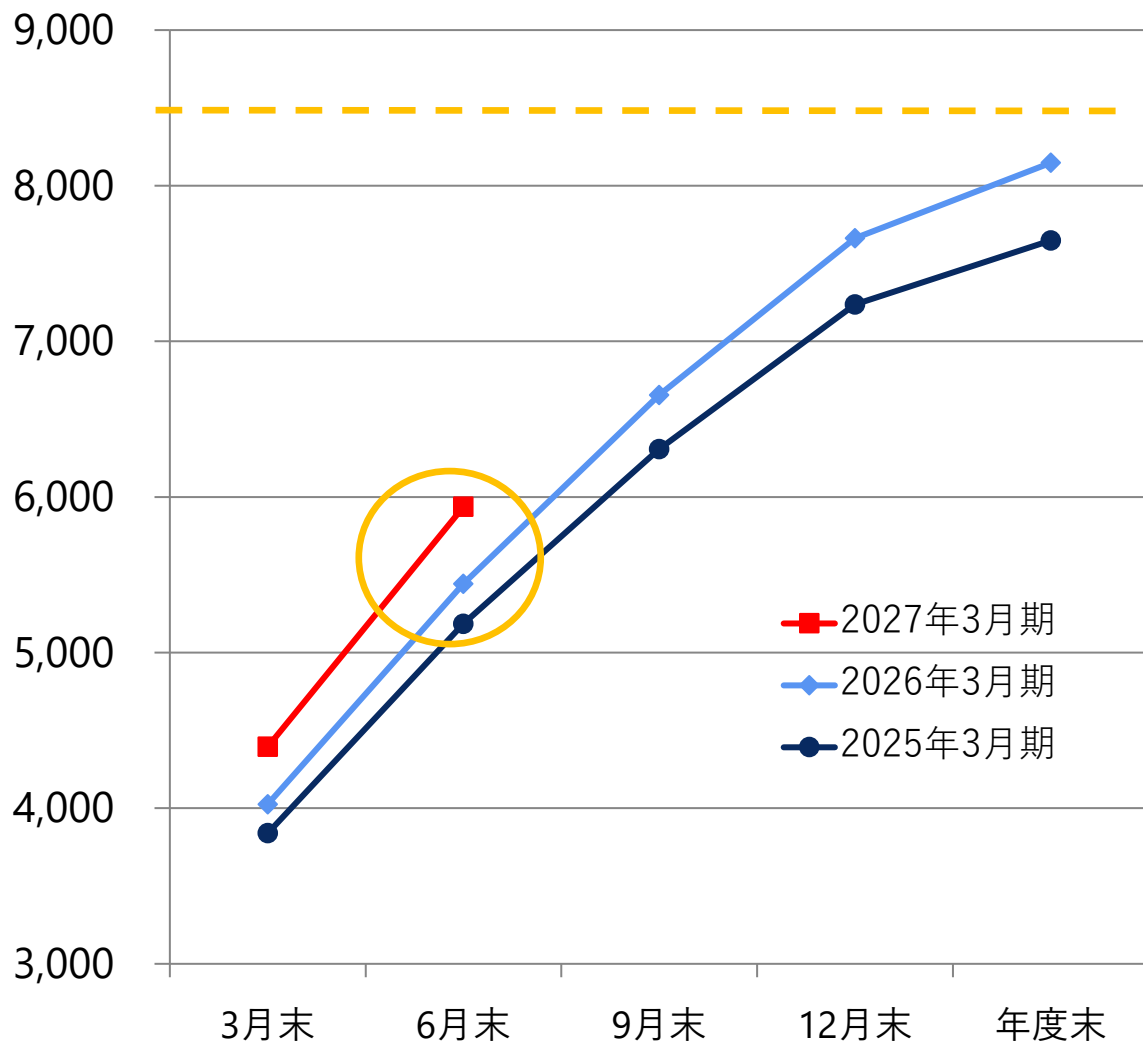
各セグメントの担当役員より、経営方針・成長戦略をご説明

- 日時 2026年8月26日（水）14:00～17:15
- 形式 Zoomウェビナー
- アジェンダ（予定）

時刻	テーマ	登壇者
14:00-	ご挨拶	代表取締役 社長 柳澤花芽
14:05-	コンサルティング事業	常務執行役員 郡司浩太郎
14:50-	産業ITソリューション事業	常務執行役員 亀井章弘
15:45-	IT基盤サービス	専務執行役員 大元成和
16:30-	金融ITソリューション事業	取締役 専務執行役員 中山浩之

売上収益 + 受注残高 (当期売上予定分)

(億円)



	(億円)		
	2026年 3月期	2027年 3月期	増減
売上収益(通期)※1	8,147	8,500	+4.3%
売上収益※2 + 受注残高※3	5,441	5,936	+9.1%
進捗率	66.8%	69.8%	3.1P

(※1) 2026年3月期は実績値、2027年3月期は予想値
 (※2) 第1四半期末時点の売上収益の実績値
 (※3) 第1四半期末時点の受注残高 (当期売上予定分)

連結P/Lハイライト

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上収益	195,770	210,455	14,685	7.5%
売上原価	124,198	131,742	7,544	6.1%
売上総利益	71,571	78,713	7,141	10.0%
売上総利益率	36.6%	37.4%	0.8P	
販管費及び一般管理費	34,864	37,676	2,811	8.1%
その他の収益・費用等	538	674	135	25.1%
営業利益	37,246	41,711	4,464	12.0%
営業利益率	19.0%	19.8%	0.8P	

連結P/Lハイライト 続き

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
営業利益	37,246	41,711	4,464	12.0%
金融損益	732	1,203	471	64.3%
税引前四半期利益	37,978	42,914	4,935	13.0%
法人所得税費用	11,858	13,597	1,738	14.7%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	26,000	29,214	3,213	12.4%

サービス別外部顧客向け売上収益

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
コンサルティングサービス	40,829	43,023	2,194	5.4%
開発・製品販売	62,056	68,005	5,948	9.6%
運用サービス	81,811	88,617	6,806	8.3%
商品販売	11,072	10,808	△263	△2.4%
合 計	195,770	210,455	14,685	7.5%

セグメント別外部顧客向け受注高

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
コンサルティング	25,963	24,452	△1,510	△5.8%
金融ITソリューション	74,582	68,494	△6,088	△8.2%
産業ITソリューション	37,394	39,421	2,027	5.4%
IT基盤サービス	16,109	21,240	5,130	31.8%
その他	574	741	167	29.2%
合 計	154,623	154,350	△273	△0.2%

セグメント別外部顧客向け受注高(国内/海外別)

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
国内	128,888	136,454	7,565	5.9%
コンサルティング	24,293	22,440	△1,852	△7.6%
金融ITソリューション	58,741	57,530	△1,211	△2.1%
産業ITソリューション	29,170	34,501	5,330	18.3%
IT基盤サービス	16,108	21,240	5,131	31.9%
その他	574	741	167	29.2%
海外	25,735	17,896	△7,839	△30.5%

連結キャッシュフロー

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	増減率
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,138	61,698	25.6%
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,096	36,088	—
（除く、資金運用目的投資）	△17,623	△11,906	—
フリー・キャッシュ・フロー	31,041	97,787	215.0%
（除く、資金運用目的投資）	31,514	49,791	58.0%
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,998	△99,372	—
現金及び現金同等物の増減額	7,679	△836	—
（除く、資金運用目的投資）	8,152	△48,831	—
現金及び現金同等物の期末残高	176,277	131,784	△25.2%
現金及び現金同等物 ＋ 資金運用目的投資残高	180,319	133,470	△26.0%

バランスシート

(百万円)

	2026年3月期	2027年3月期 第1四半期	増減額	増減率
資産	959,794	906,390	△53,403	△5.6%
現金及び現金同等物等(a)	182,194	133,470	△48,723	△26.7%
のれん及び無形資産	201,988	202,545	556	0.3%
うち、M & Aによるのれん等	64,260	64,750	490	0.8%
ソフトウェア	137,680	137,748	68	0.0%
負債	521,791	529,189	7,398	1.4%
有利子負債(b)	204,962	204,402	△559	△0.3%
資本	438,002	377,200	△60,802	△13.9%
親会社所有者帰属持分(c)	433,905	373,424	△60,480	△13.9%
ネット有利子負債(d=b-a)	22,767	70,931	48,164	211.5%
ネットD/Eレシオ（倍）(e=d/c)	0.05	0.19	0.14	

設備投資、減価償却費 業績予想

■ 業績予想の修正はありません

(億円)

	2026年3月期 通期 (実績)	2027年3月期 通期 (予想)	増減額	増減率
設備投資	495	480	△15	△3.1%
有形固定資産	86	60	△26	△30.7%
無形資産	408	420	11	2.8%

(億円)

	2026年3月期 通期 (実績)	2027年3月期 通期 (予想)	増減額	増減率
減価償却費及び償却費	406	430	23	5.8%

※ 設備投資、減価償却費及び償却費には使用権資産を含んでいません。

業績予想 < 収支モデル >

■ 売上収益8,500億円・営業利益1,750億円の収支モデル

(億円)

	2025年3月期 通期 (実績)	2026年3月期 通期 (実績)	2027年3月期 通期 (予想)※	前期比	
				増減額	増減率
売上収益	7,648	8,147	8,500	352	4.3%
売上原価	4,895	5,145	5,260	114	2.2%
うち労務費	1,663	1,757	1,870	112	6.4%
うち外注費	2,249	2,350	2,400	49	2.1%
売上総利益	2,752	3,001	3,240	238	7.9%
売上総利益率	36.0%	36.8%	38.1%	1.3P	
販管費及び一般管理費	1,440	1,456	1,490	33	2.3%
営業利益	1,349	582	1,750	1,167	200.3%
営業利益率	17.6%	7.2%	20.6%	13.4P	

※ 収支モデル作成のための想定値

中計2028の資本配分方針

■ 資金配分計画

キャッシュイン	キャッシュアウト	
営業CF 約6,000億円 負債調達 (外部成長投資の 状況により調達)	事業投資	■ <u>約2,400億円</u>※ ■ 3つの成長領域（AI、セキュリティ、社会共創）を中心に投資
	外部成長投資	■ 成長戦略を加速させるため、有望な機会には積極的に活用 ■ AI・セキュリティ領域など
	株主還元	■ 配当性向40%を維持 ■ 自己株式取得は、株価水準などを勘案して機動的に実施 ■ ROE目標を <u>25%に引き上げ</u>。25%水準を維持（2026年度～）

※設備投資、ソフトウェア投資に加え、R&D、施策費含む

■ 財務規律

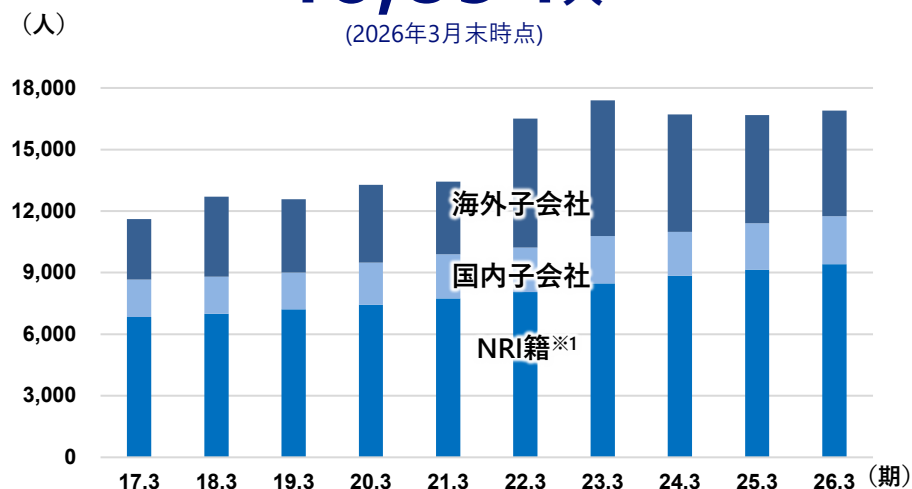
- ・ ネットD/Eレシオ：0.5倍以下
- ・ ネット有利子負債：EBITDAの1.3倍以下

社員数＋パートナー要員数

NRIグループ社員数

16,894人

(2026年3月末時点)

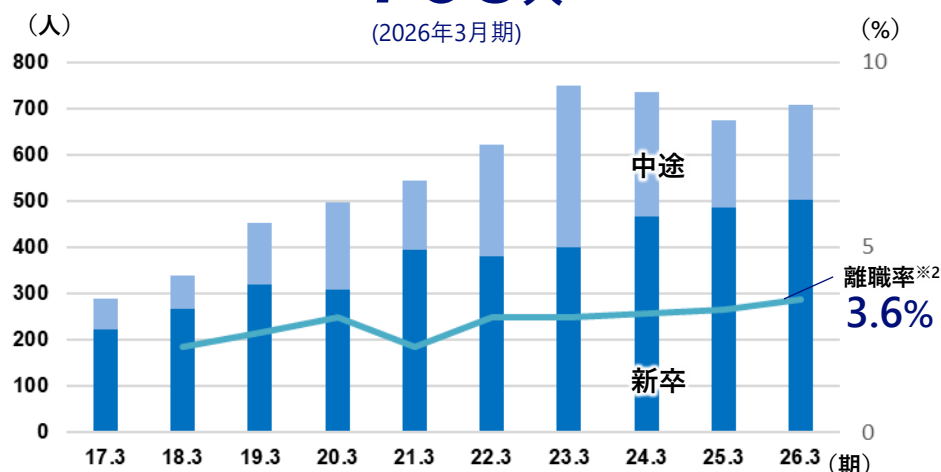


NRI籍※1採用数 / 離職率

708人

新卒：503人
中途：205人

(2026年3月期)



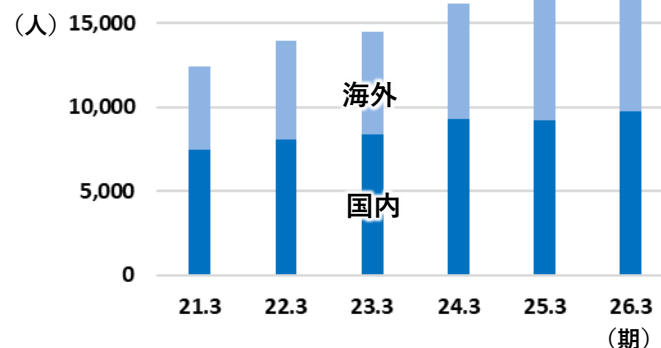
パートナー※3

4ヶ国 27社

海外： 約7,000人

国内： 約9,500人

(2026年3月期)



※1 NRI本体採用のグループ会社社員等を含む

※2 定年退職者、継続雇用の期間満了者、他社からの出向者の受入解除者を含まない

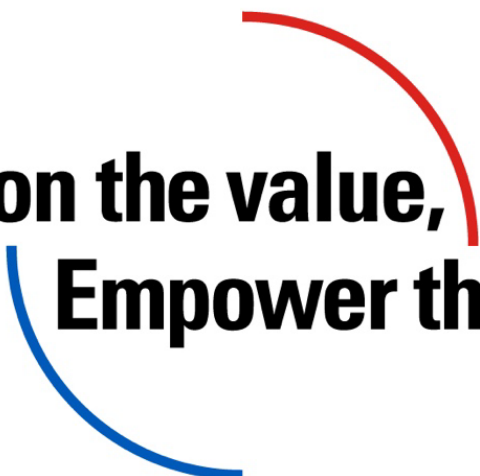
※3 人数は各期の平均。NRI本体契約のパートナーのみ

< 本資料の留意事項 >

- 2027年3月期第1四半期にセグメントの区分を一部変更しており、過去数値については、当該変更後の区分による数値を記載しています。
- 海外の業績（売上・営業利益・受注残高・受注高）は、本社所在地を海外とする子会社を分類しています。
なお、本社で負担しているグローバル関連の費用は含めていません。
- 決算ハイライトおよびセグメント別業績の国内分は、全体から海外を控除して算出しています。
- 2027年3月期の業績予想策定にあたり、海外の業績の円換算は以下の為替レートを前提としています。
1米ドル = 156.53円
1豪ドル = 104.77円

< 免責事項 >

- 本資料は、株式会社野村総合研究所が業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的として作成したものです。
- 本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
- 本資料の一切の権利は別段の記載がない限り株式会社野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。
- 業績予想に関する参考値は当社の現状及び見通しをご理解いただくために目安となる値を表示したものです。なお、新たな情報や事象が生じた場合において、当社が業績見通し等を常に見直すとは限りません。



**Envision the value,
Empower the change**